

【福祉保健部会議録フォーマット】

平成 31 年度第 3 回狛江市医療と介護の連携推進小委員会会議録要旨

- 1 日 時 令和 2 年 2 月 20 日（木） 午後 6 時 30 分から午後 7 時 15 分まで
- 2 場 所 あいとぴあセンター 4 階 講座室
- 3 出席者 委員長 吉川 哲矢、副委員長 大谷 美樹
委 員 大橋 晃太、織田 朱美、渡邊 聡、玉虫 千恵、
永井 仁子、小川 智行、森 玲子、
以上 9 名
事務局 健康推進課健康推進課長（鈴木 弘貴）
健康推進課健康推進課長補佐兼係長（井上 大樹）
健康推進課健康推進係主査（保田 朋信）
健康推進課健康推進係主任（市村 留美）
健康推進課健康推進係（大久保 良美）
高齢障がい課高齢障がい課長（加藤 達朗）
地域福祉課地域包括ケアシステム推進担当主任
（野村 淳一郎）
- 4 欠席者 委 員 花岡 一成、工藤 敏和、
- 5 資 料 【資料 1－1】医療と介護の連携推進における課題
【資料 1－2】京都市事業
【資料 1－3】いなべ市事業
【資料 2－1、2】事例資料 1、2
【資料 2－3】医療と介護の研修詳細説明（ファシリテーター用）
【資料 2－4】医療と介護の研修説明（パワーポイント）
【資料 2－5】研修タイムスケジュール
【資料 2－6、7】グループ発表シート 1、2
【資料 2－8】ネームプレート
【資料 2－9】アンケート
【資料 2－10】研修会会場案内図
【資料 2－11】研修会進行台本（案）
【資料 2－12】グループ編成（案）
【資料 3】令和 2 年度高齢小委員会・医療と介護（合同）予定表

- 6 議 題
- (1) [協議事項] 精神疾患（重い認知症含む）のある在宅療養患者について
 - (2) [報告事項] 多職種連携研修会の準備状況について
 - (3) その他

7 議 事

(1) [協議事項]精神疾患（重い認知症含む）のある在宅療養患者について

(委員長)

それでは、これより平成31年度第3回狛江市医療と介護の連携推進小委員会の議事を執り行う。はじめに、[協議事項] 精神疾患（重い認知症含む）のある在宅療養患者について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

<【資料1-1～3】を基に精神疾患（重い認知症を含む）のある在宅療養患者について説明>

事務局として何点か対応案を出させていただいた。他にご意見等あればいただきたい。

(委員長)

各委員一度持ち帰っていただいて次回の会議の際に意見等あれば出してください。形によろしいか。

(事務局)

了承した。

(2) [報告事項]多職種連携研修会の準備状況について

(委員長)

つづいて、[報告事項]多職種連携研修会の準備状況について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

<【資料2-1～12】を基に多職種連携研修会の準備状況について説明>

<【資料3】について説明>

(委員長)

何かご意見等あるか。

(副委員長)

【資料2-5】、【資料2-6】についてだが、グループ番号や書記、発表者

【福祉保健部会議録フォーマット】

の欄について幅を広げる、網掛けをするなど分かりやすくしたほうが良いと思う。

(委員)

修正する。

(副委員長)

来年度は全て高齢小委員会と合同会議か。また、多職種研修会についてはどうなるのか。

(事務局)

来年度については全て合同会議となる。前半後半と分け、後半は医療と介護の小委員会の議題を進めていくため、その中で多職種研修会の話を進めていく形となる。

(副委員長)

了承した。

(3) その他

<各事業所より現時点での新型コロナウイルス拡大防止対策の報告を受ける>

(委員長)

次回の日程は3月23日19時からである。本日の平成31年度第3回狛江市医療と介護の連携推進小委員会はこれで以上とする。

<閉会>